

第10回（令和8年度）美しい宮崎づくり知事表彰 受賞団体決定！

美しい宮崎づくり大賞 延岡市立北川中学校 延岡市

外来生物を除去し家田湿原を保全する活動を10年以上実施しています。

令和7年度にユネスコスクールに認定されたことをきっかけに、これまで行ってきた湿原清掃や町内清掃活動に加えて、ホテル再生プロジェクトと家田湿原緑化プロジェクトの実施を決定しました。地域団体と協力しながら校内でホテルを育生し、ピオトープへの放流等を行うことで、減少傾向のホテルの生息環境の再生に寄与しています。家田湿原では令和7年度に湿原駐車場にレンガ造りのオリジナル花壇を設置し植栽を行うことで、殺風景だった駐車場が来訪者の憩いの場になりました。

湿原保全という環境教育を軸に、自発的に課題解決を実践し、地域団体と連携することで持続可能な維持体制を確立していることが高く評価されました。



水と緑の景観賞 川南湿原を守る会 川南町

年間を通じて環境整備・保護活動を行うことで湿原環境が改善され、希少植物の生育数が増加しました。特に、絶滅したとされていた固有種ヒュウガホシクサの生育が50年ぶりに確認されました。

長年にわたる活動で蓄積された団体メンバーの知識・経験があるからこそ保全活動を十全に行うことができています。



まちなみ景観賞 市民ボランティア 宮崎市 「木漏れ陽のなかまたち」

英国式庭園に隣接する松林において、植物の芽吹きから開花、枯れ姿に至る成長サイクルを持続的に鑑賞できる「ナチュラルスティックガーデン」を実践しています。

活動によって周辺の観光地への新たな人の流れが創出され、県内外からーツ葉エリアを訪れる観光客が増加しました。若者も集う撮影スポットになるなど、ーツ葉エリア全体の景観的価値が大きく向上しました。



まちなみ景観賞 宮崎市草花生産協同組合 宮崎市

約30年にわたり、市内の公共施設や地域ふれあい花壇など約500箇所を彩る、年間約30万株もの花苗を生産・供給しています。地域の気候風土を知り尽くした生産者が市民に直接苗を手渡し、生育状況を次年度の生産に活かしています。

植栽活動の根幹を支える生産者の長年にわたるたゆまぬ努力が、宮崎県の景観形成を支えています。



未来につなぐ景観賞 高千穂高等学校 神楽保存会 高千穂町

世代を超えて神楽を継承し、各種イベントへの出演を通じて神楽文化の普及啓発に貢献しています。神楽に興味をもつ高校生が全国から集まり、地域外からも担い手を呼び込んでいます。

多数の受賞やメディアへの出演により、伝統文化への理解促進や交流人口の拡大にもつながっており、若い世代の文化継承にも好影響を与えています。



未来につなぐ景観賞 都城市

NPO法人どんぐり1000年の森をつくる会

子どもが自由に遊べる森として「どんぐり村子ども自然塾」を管理・運営しています。どんぐり村開村から15年にわたり、世代交代を経ながらも同じ理念で活動を継続しています。

自然の姿を活かした景観づくりを通じて子どもたちの創造力を育む長年の努力が実を結んだ取り組みです。



奨励賞 株式会社タナカホーム 都城市

地域に開かれた庭園「ameterrace (アメテラス)」を設計し、「雨の日も美しい街」の形成に寄与しています。

雨水を下水に流さず地中へゆくり還すレインガーデンを整備し、豪雨時のインフラ負荷軽減と美しい景観づくりを両立しています。街並みに際立つ美しいシルエットが、近隣住民等の「街角の公園」として日常的に親しまれています。



奨励賞 西都市立西都中学校 地域探求クラブ 西都市

中学生に実現可能な内容を模索し、約150個のランタンを手作りし、このはな館周辺と西都原花まつりの会場を照らしました。

課題の発見から解決策の実行までを生徒自身が中心となって実践し、西都の風景に溶け込む優しい景観を創り出し、来訪者に癒やしと憩いの時間を提供しました。



奨励賞 下押方神都会 高千穂町

前身の老人クラブから活動を引き継ぎ、平成10年から地域の環境美化に取り組んでいます。高千穂峡や国見ヶ丘といった主要観光地へのアクセス道路を美しい花々で彩り、観光客等の満足度を高める景観づくりに貢献しています。

高齢者の活躍が地域の魅力を支え、景観づくりと地域福祉が結びついた取り組みです。



奨励賞 宮崎日南生活ロード女性の会 日南市

日本風景街道に登録されている「日南海岸きらめきライン」において植栽や除草、ゴミ拾い等の活動を長年ボランティアで継続しています。

また、県や市が主催する道路・橋の清掃活動にも積極的に参加し、道路景観美化、高速道早期建設PR、高速道の必要性に対する市民意識の醸成に取り組んでいます。



特別賞 五ヶ瀬町7区公民館 五ヶ瀬町

町の景観形成地域に選定されている景勝地の景観保全活動に取り組み、阿蘇五岳や周辺集落を一望できる優れた眺望景観を維持することで、来訪者の増加や観光振興等に貢献しています。

人口減少や高齢化が進む中山間地域において、行政だけでは維持が困難な地域資源を、住民が主体となって長年継続して守り続けています。

